

熊本県土木部 復旧・復興のあゆみ 【第2号】

平成30年4月13日発行

【目次】

- Top News
熊本県益城復興事務所開所
- 土木部復旧・復興トピックス（平成29年度下半期）
- 阿蘇へのアクセスルートの復旧状況
- 熊本地震等の災害復旧事業の進捗状況



地震から2年を迎えて

平成28年熊本地震の発生から2年を迎え、地震からの復旧・復興が着実に進むなか、このたび「復旧・復興のあゆみ」第2号を発行しました。

引き続き熊本県土木部の取組みを発信していきますので、是非ご覧ください。

Top News

益城町における復旧・復興が本格化！～4月2日 熊本県益城復興事務所開所～

県では、熊本地震による被害が特に甚大だった益城町の復興まちづくりを後押しするため、町の中心軸である県道熊本高森線の4車線化と、町の都市拠点となる木山区の土地区画整理事業に取り組んでいます。今回の復興事務所開所により、これらの事業を進める体制を強化し、益城町における復旧・復興の更なる加速化を図ります。



県道熊本高森線4車線化のイメージ



土地区画整理事業の県施行に関する協定締結 (H30.3.16)



熊本県益城復興事務所開所 (H30.4.2)

土木部復旧・復興トピックス（平成29年度下半期）

●10月25日（水）

上益城・阿蘇地域の実態を加味した 工事価格の経費率の引き上げ

熊本地震関連の復旧・復興工事を円滑に進めるため、交通条件の悪化している上益城・阿蘇地域を対象に、適切な工事価格となるように、経費率の引き上げが行われました。

●11月29日（水）

第4回「熊本地震等復旧・復興工事情報連絡会議」の開催

復旧・復興工事の円滑化に向けて、国、県、市町村及び建設産業団体が、建設資機材や労働力確保等に係る様々な課題を共有し、円滑な施工に向けた対応策の検討を行うため、第4回「熊本地震等復旧・復興工事情報連絡会議」を開催しました。



●12月14日（木）

俵山トンネルルート の鳥子地区が部分開通

平成28年12月に応急復旧した俵山トンネルルート（県道熊本高森線）の鳥子地区において、国の直轄代行によって旧道から現道への切替工事が完了しました。

この開通によって急カーブや急勾配のある迂回路区間が解消され、より安全に通行できるようになりました。

●11月25日（土）

八代港における耐震強化岸壁整備に着工

世界最大級（22万トン級）のクルーズ船に対応可能な岸壁の整備が国によりスタートしました。この岸壁の一部は耐震強化岸壁であり、完成すれば八代港の防災拠点としての機能向上が見込まれます。



●11月17日（金）～1月8日（月）

くまもとアートポリス みんなの家の 展覧会を開催

11月17日から1月18日にかけて「くまもとアートポリス みんなの家の展覧会」を開催しました。仮設住宅の入居者らが撮影した写真を展示し、多くの方に被災地の現状や日常を伝える展覧会となりました。



●12月10日（日）

くまもとアートポリス建築展2017 熊本シンポジウムを開催

くまもとアートポリス建築展2017のメインイベントとして、熊本地震からのすまいの再建に向けたシンポジウム「一緒に考え、一緒につくる」を熊本で開催しました。



●1月30日（火）

宇土市、宇城市で県内初の災害公営住宅着工

宇土市と宇城市において、自宅再建が難しい被災者を対象とする災害公営住宅の着工が県内で初めて行われました。災害公営住宅の整備は県内で 1,735 戸を予定しており、2 月 1 日に着工した西原村河原地区では、県内で最も早い今年 7 月の完成を予定しています。



宇土市宮境目団地災害公営住宅



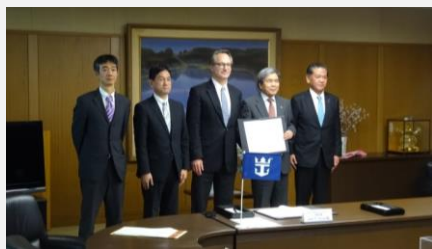
西原村災害公営住宅（河原地区）

●2月8日（木）

八代港における国際クルーズ拠点形成にかかる協定締結

八代港の国際クルーズ拠点形成に向けて、クルーズ船社「ロイヤルカリビアン・クルーズ社」と協定を締結しました。

今後はこの協定に基づき、2020年4月の供用開始に向けてクルーズ船の受入環境整備を進めます。



●2月9日（金）

県道横野矢部線（山都町市原）の全面通行止め解除

平成 28 年 6 月の豪雨により発生した斜面崩落で全面通行止めが続いていた県道横野矢部線の災害復旧工事が完了し、迂回路よりも約 10 キロ短縮して通行できるようになりました。



【復旧前】



【復旧後】

●3月23日（金）

県道阿蘇公園菊池線（菊池阿蘇スカイライン）通行規制解除

地震による斜面崩落で夜間全面通行止めが続いていた県道阿蘇公園菊池線（菊池阿蘇スカイライン）の通行止めが解除されました。

●3月30日（金）

国道445号（御船町下鶴）の全面通行止め解除

地震による斜面崩落で全面通行止めが続いていた国道 445 号（御船町下鶴地区）の災害復旧が進み、通行止めが解除されました。



【復旧前】



【復旧後】

●3月30日（金）

阿蘇直轄砂防事業の着手を発表

地震とその後の降雨により甚大な土砂災害が発生した阿蘇山（阿蘇カルデラ内）において、国による直轄砂防事業の実施が発表されました。これにより、土砂災害を未然に防ぐための抜本的な対策の加速化が期待されます。

阿蘇へのアクセスルートの復旧状況

阿蘇へのアクセスルートは地震により甚大な被害を受けましたが、着実に復旧が進んでいます。4月26日（木）には県道阿蘇公園下野線（北登山道）が開通見込みとなり、阿蘇へのアクセスがよりスムーズになります。

阿蘇地域へのアクセスマップ (H30.3.31 現在)

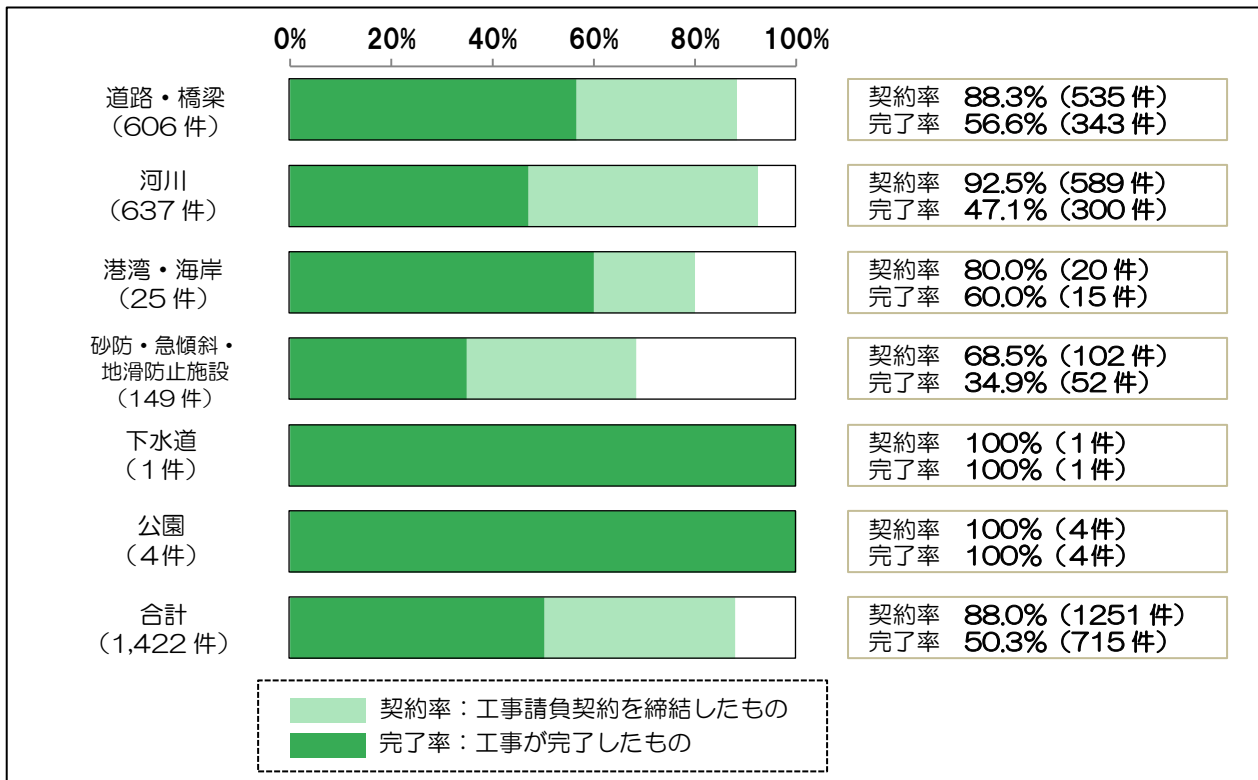


●また県では、地震後の復旧の取組みをまとめ、動画や写真で公開しています。

詳細はこちら→【熊本地震概要(土木部全体版)】 https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_19556.html

熊本地震等に伴う公共土木施設災害復旧事業（県施工分）の進捗状況（件数ベース）

平成30年2月末現在



○記事に関する問い合わせ○
 熊本県土木部監理課政策班
 TEL：096-333-2483